

オンラインで学ぶ

介護福祉現場における 看取りケア

オンライン開催
zoom

2026.2.26 木 18:00-20:00 定員20名



2040 年に向けて、各専門職、特に介護福祉士においても、様々な介護機器を適切に使用した科学的介護（EBC）の実践が重視されております。そして、住み慣れた地域で最後まで本人らしく人生を終えるためには、その人の心身の状況に応じた看取りケアの知識も重要となります。今回の研修では、介護機器を適切に用いて、具体的に看取りケアを実践できるように学び合います。そして、介護福祉現場の看取りケア・介護機器を用いた多職種連携実践（IPW）について、同朋大学の下山久之先生、牛田篤先生にご登壇いただきます（本研修は、遠隔開催）。近年、より関心が高まっている看取りケア・DX（デジタルトランスフォーメーション）、多職種連携について、具体的に理解できる内容です。

なぜこの研修が必要なの？

2040 年に向けて介護福祉士に求められる、介護機器を活用した科学的介護と看取りケアの実践力を養うために必要です。

この研修で 学べる事



具体的な看取りケアの実践方法が身につく

介護機器を適切に使いながら、看取りケアをどう実践するのか、その方法を学ぶことができます。

多職種連携（IPW）の理解が深まる

看取りケアにおける多職種連携について、具体的な事例を通して理解が深まります。

最新の知見と実践例を学べる

看取りケア、DX（デジタルトランスフォーメーション）、多職種連携といった、介護分野で特に注目されているテーマについて、専門家である同朋大学の下山久之先生、牛田篤先生から直接学ぶことができます。

変化する介護現場のニーズに対応できる

最新の知識を習得することで、介護現場で求められるスキルを身につけることができます。

講師

下山久之

同朋大学 社会福祉学部 教授
愛知県介護福祉士会 会長

牛田篤

同朋大学 社会福祉学部 准教授
アカデミックケア研究所 代表取締役

講座費用：2,000円

申し込みはQRコードより



一般社団法人 愛知県介護福祉士会

名古屋市中区三の丸 1-7-2 桜華会館南館
TEL052-202-8260 FAX052-202-8280

○本研修についての連絡先
TEL 052-386-1886 ushida@academiccare.co.jp

その他の研修



Instagram

